

2005年度活動（2005年4月1日～2006年3月31日）

● コレクティブオフィス事業(通年事業／2000年9月～2006年3月)

非営利の市民活動を始める、あるいは既に活動を始めているがまだ起動に乗らない個人やグループに、拠点となる場所と必要な設備を提供するインキュベーション事業。

- ・ **スタジオ・カタリスト**：建設設計・コンサルティングを中心としたコミュニティビジネスの開発と、それによる地域まちづくりへの支援をする。
- ・ **兵庫マンション管理士会**：マンション管理士の集団で、「マンション管理適正化法」の趣旨を踏まえて、マンション管理士の能力の向上並びに品位の保持に関する活動を行う。
- ・ **特定非営利活動法人神戸 NPO センター**(2005年9月入居)：施設等の管理・運営事業、NPO等の起業・運営支援事業、市民啓発・情報提供等を行う。
- ・ 2005年6月7日 コレクティブオフィス運営会議

● 修学旅行受け入れ事業(通年事業／2001年5月～2006年3月)

修学旅行や研修旅行を受け入れることで、生徒や学生が震災復興の状況を直に見聞し、地元の方々が修学旅行を受け入れることによって元気になる。

- ・ 2005年5月20日 岡山市立中山中学校生徒 195名を受け入れ
- ・ 2005年5月20日 名古屋市立日比野中学校生徒 40名を受け入れ
- ・ 2005年5月26日 岐阜市立加納中学校生徒 155名を受け入れ
- ・ 2005年6月3日 東京都北区立赤羽台中学校生徒 71名を受け入れ
- ・ 2005年6月3日 東京都世田谷区立山崎中学校生徒 90名を受け入れ
- ・ 2005年6月8日 名古屋市立城山中学校生徒 35名を受け入れ
- ・ 2005年12月23日 神奈川県立藤沢総合高等学校生徒 8名を受け入れ
- ・ 2006年3月9日 東京都世田谷区立三宿中学校（2006年6月21日予定）の事前学習へ講師を派遣
- ・ 打ち合わせ等 2005年4月1・12・14・18・19・20・21・25・30日、5月2・10・11・13・18・21・25・26・31日、6月8・27・28・29日、7月5日、12月12日、2006年3月16・27・29日
- ・ 下見受け入れ 2005年4月8日、11月22日、2006年1月5・8日、2月11日、3月7・11・30日

● 兵庫まちづくりプラットフォーム事業(通年事業／2005年4月～2006年3月)

兵庫県下のまちづくり関係者のネットワーク構築事業として、ひょうごボランティアプラザの行政・NPO協働事業助成を受けて2003年10月から2005年3月まで実施してきた。2005年度は、県民局とのネットワークをより深めるため、(株)日本総合研究所より県民交流広場モデル事業検証に関わるワークショップ支援業務を受け、県民交流広場モデル事業検証のためのワークショップのファシリテートを行った。

- ・ 2005年6月25日 阪神北地区
- ・ 2005年7月2日 北播磨地区
- ・ 2005年7月5日 神戸地区
- ・ 2005年7月7日 淡路地区
- ・ 2005年7月9日 東播磨地区
- ・ 2005年10月12日 阪神南地区
- ・ 2005年10月15日 丹波地区
- ・ 2005年10月18日 但馬地区
- ・ 2005年10月26日 中播磨地区
- ・ 2005年11月5日 西播磨地区
- ・ 打ち合わせ等 2005年5月13日、8月8日、10月11日

● 研究者等研修受け入れ事業(通年事業／2001年5月～2006年3月)

研究者や行政関係者等の研修の受け入れと講演会への講師派遣。

- ・ 2005年4月30日 関西学院大学災害復興制度研究所研修受け入れ
- ・ 2005年6月21日 人と防災未来センター研修受け入れ
- ・ 2005年7月19日 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター研修受け入れ
- ・ 2005年10月25日 人と防災未来センター研修受け入れ

● NPO等育成アドバイザー派遣事業(2005年8月～2006年3月)

市内の市民活動団体のマネジメント力向上と、団体の課題や実情に沿った支援の開発のために、神戸まちづくり

研究所(事務局)、市民活動センター神戸、ひょうごんテックの3者の協働で、NPOを熟知した専門のアドバイザーが、団体の実情を理解したうえでアドバイスをを行い、課題解決のための目標・アクションプラン(解決策)づくり、アクションなどを一緒に行った(市委託事業)。

- ・ 3つのテーマを設定して、資源不足の改善を神戸まちづくり研究所、情報発信の改善強化を市民活動センター神戸、ITによる業務の効率化をひょうごんテックが担当した
- ・ 派遣先団体10団体へ7名のアドバイザーを派遣
- ・ 2005年11月8日 第1回中間プロセス検証
- ・ 2006年2月2日 第3回中間プロセス検証
- ・ 2006年3月17日 第4回プロセス検証
- ・ 2005年9月7日 事業説明会
- ・ 2005年12月20日 第2回中間プロセス検証
- ・ 2006年3月3日 事業報告会
- ・ 2006年3月31日 第5回プロセス検証

● 新たな生活様式実現を柱とする多自然居住推進事業(ひょうごボランティアプラザの行政・NPO協働事業助成/2003年10月~2006年3月/3年目終了)

田舎暮らしに関心の高い大都市居住の団塊の世代を主たる対象として、丹波・篠山での定住を促進するための情報の発信と、現地におけるサポート体制の整備を目的とし、ひょうごボランティアプラザの行政・NPO協働事業助成を受けて実施した。

- ・ 相談ネットワークの整備/約30名の丹波ビジョン委員会を中心とした田舎暮らしナビゲータ
- ・ 田舎暮らし案内所の開設/篠山市の味まつり会場や神戸市長田区の「長田・篠山・丹波の大バザール」会場などでの臨時の田舎暮らし案内所を経て、11月から篠山市二階町に常設の田舎暮らし案内所を開設し、各種相談の窓口と田舎暮らしに関する図書・資料の閲覧サービスに取り組んだ。
- ・ 研修セミナー/田舎暮らしナビゲータ会議(2006年3月3日)
- ・ 体験ツアー/民家再生と農のある暮らしを訪ねる体験ツアー(2006年3月12日)
- ・ 見学や視察の実施 2005年8月4・5・6日、11月19日、2006年2月2日

● 地域交通事業(2005年5月~2006年3月)

○ 市民が創る交通コミュニティセミナー(主催/東灘交通市民会議、事務局業務)

「都市近郊オールドニュータウンにおける持続可能な新しいコミュニティバスの可能性」をテーマに、2005年5月10日にセミナーを開催し、その事務局業務を担った。

○ 三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化関連調査(委託事業/近畿運輸局)

前期(2005年6月~10月)は、三ノ宮駅前円滑化検討会議を開催し、三ノ宮駅周辺地域の実態調査やインフォメーション苦情データを通して現状を整理し問題解決の方向を検討した。後期(2005年11月~2006年3月)は、前期の調査で見えてきたバスの総合時刻表の緊急の必要性から、紙媒体による総合時刻表を作成した。

- ・ 2005年6月21日 インフォメーションセンターヒアリング
- ・ 2005年6月27日 三ノ宮駅前円滑化検討会議
- ・ 2005年8月16日 三ノ宮駅前円滑化実態調査
- ・ 2005年12月12日 三ノ宮駅前円滑化検討会議
- ・ 2006年3月6日 総合時刻表を関係事業者配布
- ・ 打ち合わせ等 2005年6月3・22日、8月2日、10月7・13日、12月5日、2006年2月3日、3月22・23日
- ・ 2005年7月31日 三ノ宮駅前円滑化実態調査
- ・ 2005年9月28日 三ノ宮駅前円滑化検討会議
- ・ 2006年2月10日 三ノ宮駅前円滑化検討会議

○ 企業・NPO協働奨励事業(ひょうごボランティアプラザ)

「交通不便近郊団地での住民・NPO・行政・事業者協働開発のコミュニティバス運行」でみなと観光バスとの協働事業が採択された。

● 明舞団地再生事業(2003年12月~2006年3月)

○ 明舞団地住民アンケート調査(委託事業/株三菱総合研究所)

三菱総合研究所が兵庫県住宅供給公社から委託された事業の中の明舞団地住民へのアンケート調査集計業務。2003年度の明舞まちづくりワークショップを実施した関係で手伝った。

○ 明石舞子団地住宅市街地総合整備事業整備計画策定に係るデータ処理業務(委託事業/株環境緑地設計研究所)

前年度明舞団地街開き40周年記念事業の関係で受託。

○ 郊外団地型マンションの再生手法に関する調査~明石舞子団地におけるケーススタディ~(委託事業/独立行政法人建築研究所)

前年度実施した明舞団地マンション再生アイデアコンペの継続調査事業として、京都大学大学院工学研究科高田研究室と協働で実施。

● 住民による防災まちづくりに向けた調査関連事業(全国都市再生モデル調査事業)

2004年度に全国都市再生モデル調査事業として、阪神間(対象市域は芦屋市、尼崎市、伊丹市、川西市、三田市、宝塚市、西宮市)の密集市街地の行政データをもとに、火災の延焼などの防災上危険性の高い地域を調査し、地震火災ハザードマップを作成した。

2005年度は、調査で把握した地域において住民主体の取り組みを進めるために、NPO間の連携を探ることを目的にフォーラムを開催した。

- ・ 2005年11月12日 フォーラム『地域とNPOによる防災まちづくり』
- ・ フォーラムに向けてのNPO打ち合わせ 4月5日、4月14日、9月1日、9月22日
- ・ 2005年8月6・7日 全国都市再生まちづくり会議全国大会に参加

● 市街地における商業団体・まちづくり団体・NPOのネットワーク促進事業(ひょうごボランティアプラザの中間支援活動助成/2005年9月~2006年3月)

市街地商店街の専門家によるヒアリングを実施することで、地域住民と商業者とのまちづくりの共通テーマを明確にするとともに、実験事業として大日通周辺地域において、商業者・住民の連携のもとで、あらたなハイブリッド・ローカルマネーを検討した。

- ・ 2006年2月1日 株式会社TMO尼崎(尼崎市)ヒアリング実施
- ・ 2006年2月14日 NPO法人いたみタウンセンター(伊丹市)ヒアリング実施
- ・ 2006年2月16日 宵田商店街(豊岡市)ヒアリング実施
- ・ 2006年2月21日 大日六商店会(神戸市中央区)ヒアリング実施
- ・ 2006年2月22日 NPO法人新開地まちづくりNPO(神戸市兵庫区)ヒアリング実施
- ・ 2006年2月28日 明石地域振興開発株式会社(明石市)ヒアリング実施
- ・ 2006年3月17日 本町商店街(加古川市)ヒアリング実施
- ・ 2006年3月20日 甲南本通商店街(神戸市東灘区)ヒアリング実施
- ・ 2006年3月21日 長田神社前商店街(神戸市長田区)ヒアリング実施
- ・ 2006年3月22日 篠山市商工会(篠山市)ヒアリング実施
- ・ 2006年3月31日 龍野地区まちづくり協議会(たつの市)ヒアリング実施
- ・ 大日通周辺地域については、担当事務局が随時アドバイス等を行った。

● 交流・相談・視察受け入れ・地域交流事業

- ・ 2005年7月22日 ひょうごツーリズム協会来所
- ・ 2005年9月16日 (財)地域活性化センター取材(明舞団地活性化事業について)
- ・ 2005年10月27日 東京大学大学院経済学研究科山本氏ヒアリング
- ・ 2005年11月15日 横浜市市民協働推進事業本部ヒアリング
- ・ 2005年12月14日 日本総合研究所インタビュー(自主防災組織について)
- ・ 2005年12月14日 市民ネットワーク・千葉県まち研見学
- ・ 2006年1月26日 八王子市市民活動推進部協働推進課視察
- ・ 2006年3月17日 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会「生活と自治」編集室取材
- ・ 2006年3月29日 市民活動支援機関担当者会議(兵庫県)参加
- ・ 県職員NPOトライやる事業にて2名受け入れ

● その他の活動

○ 委員・事務局として参画

- ・ こうべNPOデータマップ運営委員会
- ・ ぼたんの会実行委員会
- ・ 1.17メモリアルコンサート「竹下景子 詩と朗読と音楽の夕べ」実行委員会
- ・ 第3回NPOコミュニケーション祭実行委員会

○ KOBE PiTaPa カード

地域の活動に自立的に取り組む団体を応援する仕組みを考えました。

○ 印刷機・コピー機によるサービス

コレクティブオフィス入居団体や近隣の地域団体・市民活動団体が気軽に印刷できるようにと購入した印刷機とリースのカラーコピー機を、実費負担で開放している。